

より良き住まい より良き住環境 より良き建築の実現

「防犯安全合わせガラス」認定書授与式及び合同記者発表を行いました

2025年10月21日 一般財団法人ベターリビング

一般財団法人ベターリビングは、10月6日に「防犯安全合わせガラス」の認定書授与式及び合同記者発表を行いました。認定書授与式では、「安全合わせガラス」の優良住宅部品認定基準(以下「BL認定基準」という)改正に伴い、社会貢献優良住宅部品(以下「BL-bs部品」という)として「防犯安全合わせガラス」の認定を取得したメーカー3社(AGC㈱、日本板硝子㈱、セントラル硝子㈱)に対して認定書を授与しました。

また、合同記者発表では一般社団法人板硝子協会並びに認定取得メーカーと合同で記者発表を行い、住宅の防犯性能向上への関心が高まっていることを踏まえ、防犯性の高い安全合わせガラスについてPRしました。



1. はじめに

開会にあたり、ベターリビングの眞鍋純理事長より、BL認定基準「安全合わせガラス」の改正 経緯と、犯罪行為により毀損した部品の交換費用等を支援する制度の拡充を紹介し、「今後、板硝 子協会及び参加企業の皆様方と連携し、防犯・防災に資するガラスの重要性とメリットを広く発 信していきたい」と挨拶しました。

続いて、板硝子協会の森重樹会長より「自然災害が激甚化する中で、防災安全合わせガラスの 普及に努めてきたが、昨今の犯罪の多発から、防犯についても社会的な課題ととらえ、合わせガ ラスに新しく防災・防犯のグレード制を導入した。第三者認証であるBL認定を受け、さらに安 全・安心な社会の実現に貢献していきたい」との挨拶がありました。

<問い合わせ> 住所:〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-7-2

担当:住宅部品企画部 企画開発課

電話:03-5211-0572



より良き住まい より良き住環境 より良き建築の実現

2. ベターリビングからの発表

1) 安全合わせガラスの種類の明確化

昨今、強盗犯罪事件が多発しており、住宅の防犯性能向上への関心が高まっていることを踏まえ、防犯性の高い製品を明確にするため、7 月 22 日付けで「安全合わせガラス」の BL 認定基準を改正し、「防犯安全合わせガラス」として BL - b s 部品に追加しました。さらに、防災・減災にも寄与する特長を持つ製品を「防災・防犯安全合わせガラス」と位置づけました。

2)「防犯BL-bs部品」交換等への支援の拡充

犯罪行為により毀損した部品の補修・交換費用を支援する制度に、従来の6部品(「玄関ドア」 「改修用玄関ドア」「玄関ドア用錠前」「サッシ」「改修用サッシ」「面格子」)に加え、「防犯 安全合わせガラス」「防災・防犯安全合わせガラス」を追加し、支援を充実しました。

3) 普及促進への取組み

この記者発表や各種展示会等を含む広報活動を通じ、「防犯安全合わせガラス」「防災・防犯安全合わせガラス」の認知度拡大を図り、安全・安心な住まいと社会の実現に貢献してまいります。

3. 板硝子協会からの発表

1) 合わせガラスの新グレード制の導入

合わせガラスの機能・性能をわかりやすくするため、新たにグレード制とロゴマークを導入し、 認知度の向上を目指します。



通 称:防災防犯ガラス 中間膜:60mi1以上相当



通 称: 防犯ガラス 中間膜: 30mil 以上相当



通 称:一般合わせガラス 中間膜:30mil未満

2) 普及促進への取組み

関係省庁や各自治体と連携し、展示会への出展、メディア発信、学校へのガラス寄贈や出張授業等を通じた啓発活動を展開します。

- ① 災害時に避難所となる学校体育館等への寄贈活動を行っており、業界を挙げて学校施設の 防災強化に努めています。平成18年より45の小中学校の体育館等に寄贈しました。
- ② 住生活月間中央イベント「住まいフェス」、「建築建材展」、「セキュリティショー2025」、「防犯防災総合展 2025」及び警視庁・区主催の「建築防犯研修会」等への出展を通して、社会的認知度の向上を図ります。

<問い合わせ> 住所:〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-7-2

担当:住宅部品企画部 企画開発課

電話:03-5211-0572



より良き住まい より良き住環境 より良き建築の実現

4. 質疑応答

来場された報道関係者15社から活発な質疑が行われました。主な内容は以下の通りです。

Q:安全合わせガラスの今後の普及計画は?

A:今後5年間で販売量を1.5倍に拡大する計画です(板硝子協会)。

Q:中間膜の厚み30milの製品が加わっているが、CP基準(5分間侵入抵抗に耐える)の 防犯性能を満たしているか?

A: 防犯グレード以上の製品はCP基準を満たす防犯性能を有しています(板硝子協会)。

5. 破壊実演

合同記者発表終了後、ガラスの破壊実演を行いました。

4種類のガラス(写真左から、①防災防犯グレードの合わせガラス、②強化ガラス ③網入りガラス ④普通ガラス)について実際の割れ方を比較し、防災防犯グレードの合わせガラスがこじ破り、打ち破り、貫通に対して効果的であることをご覧いただきました。実演をご覧になった報道関係者からは「防犯安全合わせガラスの効果が視覚的に理解できた」との声が多く寄せられました。





<問い合わせ> 住所: 〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-7-2

担当:住宅部品企画部 企画開発課

電話:03-5211-0572